

謹賀新年

2017

Vol.58

ASAKURA CONFERENCE OF NURSING
CARE INSURANCE BUSINESS

一般社団法人

朝倉
介護保険
事業者協議会

会報

平成 29 年 1 月 1 日発行

(一般社団法人 3 号)

代表理事挨拶

2017年の年頭にあたり、会員並びに関係者の皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。昨年は、世界各国では難民や政情の問題、国内に於いては、災害等が思いもよらない所で起こりました。幸いに私どもの圏域では、平穏無事に過ごせている事に幸せ感を持つ次第です。

当協議会が、会員皆様のご理解と各関係者のご協力により一般社団法人として歩み始めてもうすぐ1年を迎え様としています。今後予想される2025年には、国民の4人に一人が75才以上の後期高齢者であり、65才以上の5人に一人が認知症となり介護の必要な高齢者が増加します。同じく250万人必要な介護職従事者の不足等介護を取り巻く環境は益々厳しいものがあります。当協議会では、研修や各部会の活動により会員の意欲や資質向上に努め、各事業所が地域住民との深い信頼関係をさらに築いていければと考えています。今年は当協議会も17年目にはいります。今一度利用者様の立場に立って心機一転、一致団結して協議会の活動を進めていきたいと考えていますのでご指導ご協力の程宜しくお願ひし、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



代表理事 出水 清治

事業報告 | 行政・三師会・朝倉介護保険事業者協議会の意見交換会について

一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会 広報部 眞田 幸司

平成28年9月21日(水)、平成28年12月2日(金)に意見交換会が行われました。9月21日は「地域における認知症について考える」をテーマに、朝倉市・筑前町・東峰村の各行政の方針等説明があり、これからの認知症に対する対策、現場の声、キャラバンメイトの継続更新等熱く意見交換をさせて頂きました。又、12月2日の意見交換会では食事を頂きながら行政・三師会・協議会との今後の協力・連携について交流を深めると共に、今後の更なる連携が構築されるよう協議会の果たす責務の重要性を改めて認識致しました。行政・三師会・協議会の揺るぎない絆を再確認することが出来る貴重な機会となりました。



協議会ホームページへ今すぐアクセス! <http://asakura.in>

朝倉介護

検索

事業報告Ⅱ 第2回スタッフセミナー

褥瘡予防とスキンケア

居宅療養管理指導部会 実藤医院 院長 實藤 俊昭

平成28年9月9日(金曜日)、朝倉市のピーポート甘木中ホールで、平成28年度第2回スタッフセミナーが開催されました。

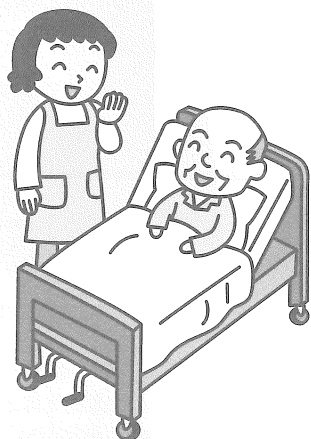
今回は、福岡大学筑紫病院看護師長、皮膚排泄ケア認定看護師、大村久美子氏を講師に迎え、「褥瘡予防とスキンケア」をテーマに高齢者の皮膚管理として、脆弱な皮膚の状態、褥瘡とは何か、どうしたら褥瘡発生を予防出来るのか、スキンケアの実際について丁寧にわかりやすく説明がありました。

皮膚の構造から加齢による皮膚の変化を説明していただき、脆弱な皮膚の特徴から皮膚の観察点を教えていただきました。皮膚の状態に応じスキンケア方法を選択するように説明されたのち、褥瘡について詳細な解説がっております。褥瘡が発生する要因には、局所的、全身的、社会的要因があり、寝たきりな人、やせて骨が出てる人、関節が固まっている人、栄養状態が悪い人、オムツを使っている人、浮腫が強い人が出来やすいとのことでした。褥瘡を予防するためのポイントを提示していただき、褥瘡の前ぶれ、見分け方として発赤を圧迫しても赤みが消えない場合は褥瘡であると教えていただき、皮膚の観察をしっかりと行い、まずは発赤に気付き、発赤の原因を考えることの大切さを示されました。予防的、治療的スキンケアでは、1日1回、弱酸性洗浄剤を使用した愛護的洗浄方法、保湿剤、撥水性クリーム、皮膚被膜剤を使用した保湿・保護が紹介されました。またスキンケアの予防策を提示されました。まとめとして、いつでも、どこでも、だれでもできるスキンケアを行い、弱くなった皮膚を守り、それが、褥瘡や創傷予防になること、みんなで(チームで)褥瘡を予防することの大切さを教えていただきました。



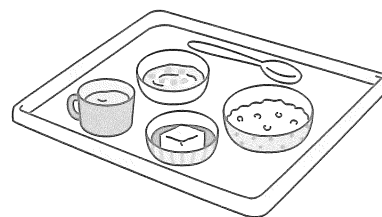
<褥瘡を予防するためのポイント>

- ①ヘッドアップ・ダウン時、ずれをなくす
- ②ヘッドアップは30度以下
- ③点ではなく面で支える
- ④側臥位は30度が基本
- ⑤坐位時は90度ルールを守る



<スキンケアの予防策>

- 手足を保護する
- 周囲の環境を整える
- 優しく体を洗う
- 保湿剤を塗る
- 栄養を整える
- 体を引っ張らない
- 手足は下から支えてもつ

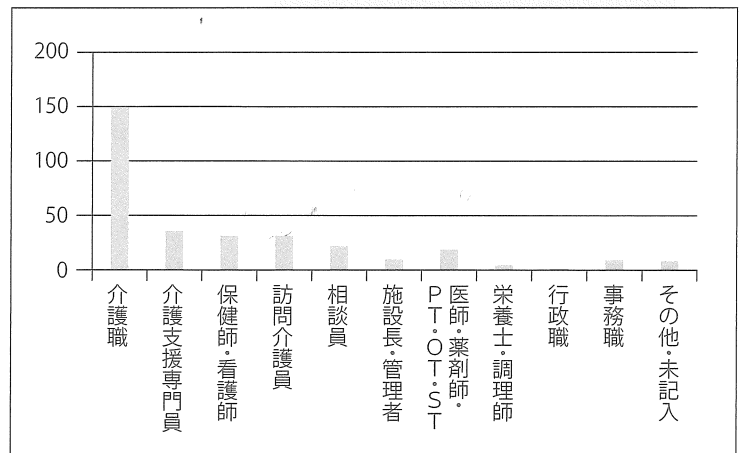
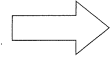


平成 28 年度 第 2 回スタッフセミナーアンケート結果

2016/9/9 朝倉総合市民センター

(1) 参加者の状況

参加者数 335 名		
一般		
1	介護職	150
2	介護支援専門員	37
3	保健師・看護師	32
4	訪問介護員	32
5	相談員	23
6	施設長・管理者	15
7	医師・薬剤師・PT・OT・ST	22
8	栄養士・調理師	5
9	行政職	1
10	事務職	10
11	その他・未記入	8
合 計		335



(2) アンケートの集計

① 勤務されている業種

業 種	
居宅介護支援	30
訪問介護・入浴	29
訪問看護	3
訪問リハビリ	2
通所介護	24
通所リハビリ	17
支援センター	3
居宅療養管理	0
グループホーム	32
介護福祉施設	49
介護保健施設	47
小規模多機能	7
病院・医院	1
行政	0
福祉用具貸与・住宅改修	9
その他	11
未記入	7
合 計	271

② 現在の職種

職 種	
介護職	131
相談員(病院・施設・福祉用具貸与)	15
訪問介護員	21
介護支援専門員	36
看護師	22
保健師	0
OT	1
PT	4
ST	0
医師	0
薬剤師	6
栄養士	2
調理師	3
管理者	13
事務職	9
行政職	0
その他	3
未記入	5
合 計	271

③ 経験年数

経験年数について		
1	1年未満	24
2	1年以上3年未満	36
3	3年以上5年未満	45
4	5年以上10年未満	63
5	10年以上	95
6	未記入	8
合 計		271

④ 講義内容について

アンケート回答者数 271 名		
1	非常に良かった	97
2	良かった	124
3	どちらともいえない	6
4	あまり良くなかった	0
5	良くなかった	0
6	未記入	44
合 計		271
アンケート回答率 80.9%		

(3) ご意見をお聞かせ下さい

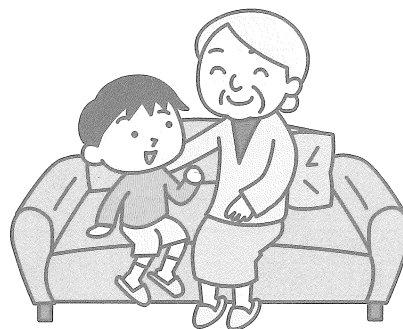
① 講義内容に関するご意見	明日からのケアに生かせる部分がとてもあった。重要なポイント、ケア方法が分かりやすかった。皮膚や褥瘡、スキンケアの基本的な事ばかりだったので、医療経験者はもちろん、介護職の方にも分かりやすかったと思う。
	施設で実践しているケアが間違っていないと再確認でき良かった。また知らない事も紹介があり良かった。
	普段からの皮膚の観察が大事で悪くならない様、予防をこまめに行う。色々な種類があるので、その方に合ったものを探して行く。
	スキンケアについてとても分かりやすく講義頂きありがとうございました。
② 今後のスタッフセミナーの内容・在り方	認知症のセミナーをして欲しい。
	今回のように、治療前と治療後の写真やパネルがあったらよく分かりやすいと思う。
	介護食について、栄養のバランスを考えるセミナー 現場で使える内容を中心に。職場で教えてもらえないテーマや見るだけではマネできないものを希望する。
③ 協議会への要望等	ピーポートは駐車場が広いので利用しやすい。
	今後も利用者の方が少しでも気持ち良く過ごせる方法についての研修をして頂けたらと思う。
	もう少し早い時間に始めて 20:00 には終わるようにして欲しい。 複数年度の中での異なるセミナーテーマ設定をお願いします。

事業報告Ⅲ 部会活動報告

福祉用具部会

(株)グット・リンク朝倉 吉開 翔悟

福祉用具部会は、現在 13 事業所で活動をしています。私たち福祉用具部会は福祉用具を通じて、介護が必要な利用者様や家族様に安全に在宅生活を送って頂けるように日々仕事に励んでいます。また、褥瘡予防研究会のメンバーとしての活動も行っております。褥瘡予防研究会では、朝倉地区での褥瘡予防ゼロを目標に年 4 回の講習会を行っています。第 1 回目は褥瘡予防における基礎知識、第 2 回目はポジショニングにおける褥瘡予防、第 3 回目は褥瘡予防における栄養管理での講習会を行いました。第 4 回目は体圧測定器を活用しての褥瘡予防を予定しております。福祉用具を利用して、在宅生活をより安全に過ごす事が出来るように福祉用具専門相談員として努力していきたいと思っております。



事業報告Ⅳ 褥瘡予防研究会

第 2 回講習会「ポジショニングと移乗動作」について

平成 28 年度 介護老人福祉施設部会長 特別養護老人ホーム えびね荘 竹上 浩樹

今回は(株)タイカ ウェルネス用品部九州ブロックリーダーの牧 孝博 氏を講師にお迎えして、褥瘡予防講習会が行われました。

ベッド利用者の移乗に主眼をおいた内容で、参加者同士が介助する側とされる側にまわって体験する実習形式のプログラムでした。

介助者がグローブを着用して背抜きを行うテクニックやスライディングシートを用いた上方、横移動の方法など初心者にも分かり易く、またすぐに介護の現場で応用出来そうな実演に、参加された方は皆熱心で活発な声が飛び交っていました。

安全で楽に行える介助技術は、介助される人にとっても苦痛の少ない快適な動作をもたらします。それは結果的に褥瘡予防に寄与できるということを今回の講義を通して認識出来ました。

またこれらの実践方法は You Tube に動画が投稿されていますので関心のある方は是非見ていただきたいと思っております。

また改善の余地がある点などをレビューしたサイトもあるので、施設で検討される際には合わせて参考にされるとよいでしょう。

最後に、今回の研修会開催に際して講師の方をはじめ、ベッドの搬入にご尽力を頂いた関係部会の方、会場をご提供いただいた事業者の方に、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

Hobby Box

～私の楽しみ～

たちあらい訪問看護ステーション 岩谷ルリ子

趣味・・・という程でもないのですが、今年に入り暫くお休みしていたトールペイントを又、始めました。

トールペイントは、まず材料の板をサインディングペーパーで削り、滑らかにした後、次はシーラーを塗り下地を作ります。そして、専用の絵の具でベタ塗りをした後、板を乾かします。板の上に図案を写したトレーシングペーパーを置き、その間にチャコペーパーを挟みこみ図案を写します。後は、見本を見ながら板に色をつけていきます。

完成するまで工程が楽しいのですが、先生方とお喋りしながら仕上げていくのが又、私の楽しみ！の時間となっています。

今までに作った物には、ウェルカムボード、ティッシュボックス、カレンダーなどがあります。これからもゆっくりペースですが、色々作っていきたいと思います。

他にも楽しみは色々ありますが、お友達と美味しいお店を探してランチに行くのも楽しみの一つであり、良い気分転換となっています。



My Way

朝倉医師会ケアプランの樋口 秀代さん



今回紹介させていただく方は、医師会ケアプランの管理者樋口秀代さんです。

平成26年、私と同時期に管理者となられており、日々、共にがんばっている仲間です。

ケアマネージャー歴10年と経験豊富で、利用者、家族の方の希望をしっかりと聞き取り、プランを作成してもらっています。

確実な準備をし、担当者会議を開いてくれるのでサクサクと気持ちよく終了することができます。

プライベートでは、パン作りの先生の資格ももっておられて、おいしい食パンをいただいたことがあります。機会があれば「作って」と頼んでみてください。

紹介文：朝倉医師会訪問看護ステーション 田中 優子

次回は樋口さんからの紹介「デイケアセンターうらうめ 坂口 晶子さん」です！

「わかってはいるけれど」

しのくま整形外科クリニック 理学療法士 原口 貴嗣

今はすっかり寒くなりましたが、昨年の夏は例年以上に暑かったですね。そんな暑い中でも元気いっぱいだったモノといえ、まず思い出すのが庭の草です。抜いても抜いても遠慮なく生えてくるし、寒くなっても消えるわけではなく、いつも悩まされています。当事業所を利用される方からも、「草が生えて悪い」「草むしりをして腰やら膝が痛くなった」という声を一年中よく聞きます。そんな、困ってしまう草むしり、皆さんはどうされていますか？

多くの方は、しゃがんで行っているみたいですね。これは、腰と膝を強く曲げた状態で体重を支えるという、負荷の強い姿勢です。椅子などに腰掛けて行う方も多いようですが、これも強く腰を曲げて地面に手を伸ばすので、膝は楽でも腰はきついでしょ。中腰で手を伸ばしたり、立って鍬などを使用する場合でも、前屈みになり腰への負荷は強いんです。その上、草むしりのような単純な作業は一度始めると集中してしまい、この負荷の強い姿勢を長時間続けてしまうことも多いようです。考えてみると、体のいろんな箇所が痛くなるのもわかりますよね。

予防としては、長時間続けずに時々休憩をとる、これが一番です。できれば、立ち上がり歩き回ると更に良いでしょう。これも、考えてみればわかりますよね。どんな姿勢でも長時間動かずにいると、関節の同じ部位で体重を支え続け、同じ筋肉が働き続け、血行も悪くなるなど、悪い影響が出やすくなります。動く、体重を支える部位も変わり、いろんな筋肉が働いたり休んだりし、血管も動くので血行が良くなります。他にも、動くことによる良い影響はたくさんあります。わかってはいるけれど、実際はキリがつくまでやめられず休憩もとらない、その結果痛くなる、草むしりに限らず単純な作業ってそんなものです。

そのほかに、「若い者は草を見ても気にならんみたいだから、やっぱり私がしないと…」という声もよく聞かれます。いろんな方の話を聞いていると、なんだか年長者が仕方なく行う仕事になっている気がします。草むしりだけでなく、うまく家事を分担して負担を減らすのは大事なことだなあ、と、我が家で草むしり担当の私は常々思っております。それでは、負担を減らしながら、皆さん無理せずに頑張りましょう。

徒然日記

グループホームさくら 安丸 眞弓

その人らしさとは

朝倉苑定年後、私は介護の最後の仕事として、グループホームは少人数で、家族的な生活ってどんな、なんだろうなあーと憧れもあって、残りの我人生を送ってみたいと思い筑前町長者町にある「グループホームさくら」で共に生活をしております。この生活の中で気づいた事は、認知症であっても人として接する事。人生の大先輩であり、色々な事を教えてもらい学ぶことも多くあると言う事です。ただ現実、脳の一部が破壊されてある病気（中核症状）であることが原因であり、どうしてよいのかわからなくなっていくことの不安が常に起こっている状態なので、ちょっとした事で混乱してしまい問題行動としてみられるのです。それも、私達の声のかけ方によって「安心」されることもあり、かえって不穏状態にさせている場合も沢山あると言う事。一人ひとりに、きちんと向き合って、その方の過去の人生観・生活環境・その方の持つ生きる力量・特徴・性格・趣味を知る。そ

して、その方と話しをしていくうちに、「あーそう、なんだ」と気づいてやる。手をだすのでなく、知恵を絞り出し、「じゃあ、どんなふうにしてたのかなあー」と一緒にやってみる。（あーでもない、こうでもない、できてもできなくても）そして、「教えてくれて助かったよ。有り難う」と感謝の気持ちで接していく。人として接していくうちに素晴らしい過去の生活がよみがえります。私の知らない世界へ連れて行って下さいます。真剣に家族の事を心配されてあったり、今まで培ってきた生活の知恵等、ポロっと話されたり、実際に子育てお母さんをやっていた料理の味見であったり、野菜を切ったりする包丁さばきなど、拝見すると、真似出来ないぐらい上手です。負けん気の強い性格の持ち主は、ボールけりの時にそのままの表情が顔にでてあります。気取らない、喜怒哀楽があって感情豊かなお年寄りの中で私は、自分の生きがいとして毎日を過ごしている今日この頃です。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。昨年是一般社団法人化し、一致団結して精力的に活動した、そんな一年でした。皆様には事業者協議会の活動がどのようにうつりましたでしょうか。本年は法人化2年目にあたり、広報誌も熱い活動を更に皆様にお伝えできるよう努力していきます。様々なご意見や感想お待ちしております。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

(広報部：眞田)

事務局

朝倉介護保険事業者協議会 事務局
〒838-0022 福岡県朝倉市城 859
社会福祉法人 宏志会
介護老人福祉施設 きらく荘
TEL(0946)21-1833 FAX(0946)21-1883

編集／発行所

朝倉介護保険事業者協議会 広報部
〒838-1702 福岡県朝倉郡東峰村福井 942-1
社会福祉法人 朝倉恵愛会
介護老人福祉施設 宝珠の郷
TEL(0946)72-9811 FAX(0946)72-9813
印刷／井上総合印刷株式会社